

第一六二回

江戸山落語会

題字：橋右近



三遊亭兼好

© 山田雅子



春風亭一之輔

© キッチンミノル



柳家吉緑



松柳亭鶴枝

2025年9月22日(月) 17時45分開場 18時30分開演
江戸川区総合文化センター 小ホール

サポーターズ・クラブおよび江戸川区民先行発売 6月14日(土) 10:00～
一般発売 6月20日(金) 10:00～

チケット取り扱い：江戸川区総合文化センター
【電話】03-3652-1106 【ホームページ】<https://edogawa-bunkacenter.jp>
発売初日の窓口での販売は行いません。(先行発売日・一般発売日とも)

プレイガイド 6月20日(金) 10:00～

チケットぴあ t.pia.jp / Pコード [534-655] ローソンチケット l-tike.com / Lコード [35308]
e+イプラス eplus.jp

主催：江戸川区 / 江戸川区総合文化センター 指定管理者サントリーパブリシティサービスグループ
※未就学児の入場はご遠慮ください。※車椅子席・同伴者席は、江戸川区総合文化センター窓口、電話のみの販売です。

全席指定 3,700円(税込)

江戸川区総合文化センター

〒132-0021 東京都江戸川区中央4-14-1
TEL 03-3652-1106 (受付時間 9:00～21:30)
<https://edogawa-bunkacenter.jp>



江戸川落語会

と何？

江戸川落語会は、江戸川区総合文化センター開館当初より約四〇年に亘って開催されている落語会です。江戸川区平井で育った八代目橋家圓藏の協力で始まりました。

コンセプトは、旬で一流の落語家をご近所で楽しめること。その華やかな顔ぶれは地元住民に大変喜ばれ、その評判を聞いた落語ファンが遠方からも駆けつけるようになりました。

四〇年たっても江戸川落語会が昔と変わらず、庶民的で笑いがあふれる会なのは八代目圓藏の明るく気さくな人柄によるものといえるでしょう。

年に四回の江戸川落語会（三月・六月・九月・十二月）、皆さまのお越しをお待ちしております。

江戸川落語会 ふもやま版

「過去の江戸川落語会を回顧する」

江戸川区総合文化センターHPからアクセスできる「えどぶんチャンネル」では、過去の江戸川落語会の様子を公開しています。



えどぶんチャンネル

楽屋で過ごす出演者の様子を収めた写真やサインなどをご覧ください。是非一度訪れてみてください。



© キッチンミノル

春風亭 一之輔

しゅんぷうてい いちのすけ

- 二〇〇一年 春風亭一朝に入門。前座名「朝左久」
- 二〇〇四年 二ツ目昇進。「一之輔」と改名
- 二〇一二年 真打昇進
- NHK 新人演芸大賞
- 国立演芸場花形演芸大賞
- 文化庁芸術祭新人賞
- 浅草芸能大賞新人賞など受賞



© 山田雅子

三遊亭 兼好

さんゆうてい けんこう

- 一九九八年 三遊亭好楽に入門。前座名「好作」
- 二〇〇二年 二ツ目昇進。「好二郎」と改名
- 二〇〇八年 真打昇進。「兼好」と改名
- 林家彦六賞受賞
- 国立演芸場花形演芸大賞金賞など受賞



松柳亭 鶴枝

しょうりゅうてい かくし

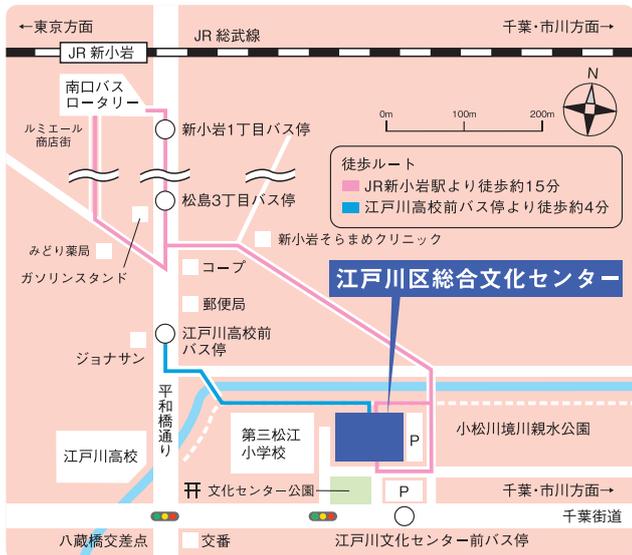
- 二〇一〇年 柳亭市馬に入門。前座名「市助」
- 二〇一五年 二ツ目昇進。「市童」と改名
- 二〇二五年 真打昇進。「四代目松柳亭鶴枝」を襲名
- 第四回渋谷らくご大賞
- 第五回北とびあ若手落語家競演会奨励賞受賞



柳家 吉緑

やなぎや きちろく

- 二〇一〇年 柳家花緑に入門。前座名「花どん」
- 二〇一五年 二ツ目昇進。「吉緑」と改名
- 二〇二五年 真打昇進
- 第二一回さがみはら若手落語選手権優勝
- 第三回北とびあ若手落語家競演会大賞
- BSフジ Zabu・1 グランプリ二〇二三優勝



バリアフリーサービス

江戸川区総合文化センターでは、皆さまに安心して施設をご利用いただけるよう、様々な取り組みを行っております。

詳しくは窓口までお気軽にお問合せください。

- 身障者用駐車場 ●車椅子貸し出し ●車椅子席・同伴者席の設置など

アクセス

[電車] JR総武線 新小岩駅 南口より徒歩約15分

[バス] 新小岩駅南口前③④番乗り場
(新小22)葛西駅前行き、(新小21)西葛西駅前行き
「江戸川高校前」下車 徒歩約4分

[駐車場] 普通車244台(1時間200円、以降1時間ごと100円)